

3月園だより

節分の数日後に東京に雪が降りました。数年振りの大雪で大人は天気予報を見たり、交通機関の遅れなどを心配していましたが、子どもたちは道路に積もっていく雪をうれしそうに眺めていました。翌日以降、日陰にある雪は子どもたちの遊び場になりました。子どもたちは雪を触ると冷たく感じる、雪の上を歩くと滑る、手にのせると溶けるなどという感覚を遊びの中で発見し学んでいるようです。

2/17(土)の保育参観・懇談会ではお忙しい中お越しいただきありがとうございました。短い時間でしたが、集団生活を楽しんでいる様子やがんばっている姿を見ていただけたのではないのでしょうか。また、連絡帳にはたくさんの感想をいただきありがとうございました。私達の励みになります。

年度末になりこの一年を振り返ってみると、子どもたちは出来ることが増え、心も体も大きく成長しました。卒園するひまわり組さんと過ごす残りの一カ月を、楽しく過ごし思い出を作っていきたいと思います。

